

第32回郷土を美しくする清掃実施!

～美しいふるさとを未来へ～



▲町民グラウンド

第32回『郷土を美しくする清掃』が、7月16日（月）に実施されました。

今年も町内の小・中学校や各種団体、各地区住民の方々約4,300名の参加をいただき、塩屋海岸、北黒田海岸、町民グラウンド、義農公園、福德泉公園、松前城跡、重信川河川敷（レクリエーションライン、テニスコート付近）、国道、県道などの清掃を行いました。

また、松前内港の清掃も行い、どの場所も大変美しくなりました。参加していただいた皆さん、暑い中、ご協力ありがとうございました。



▲福德泉公園



◀塩屋海岸▼



青年海外 協力隊

前田房美さん（北川原） 来庁
郷田雅美さん（恵久美）

7月2日（月）、青年海外協力隊平成13年度第1次隊員の前田房美さんと郷田雅美さんが、出発に先立ち、来庁されました。

青年海外協力隊の事業は、開発途上国や東欧諸国に隊員を派遣し、隊員の持っている技術や技能、経験を生かしながら、その国の人々と生活をともにし、経済及び社会の発展に協力する事業です。派遣期間は原則として2年間。

前田房美さんは、保育士としてエジプトに派遣され、日本の保育所にあたる施設で、現地の保育士の育成や保育カリキュラムの作成に取り組めます。

郷田雅美さんは、日本語講師として、ルーマニアに派遣され、現地の大学で18歳以上の方を対象に日本語の指導にあたります。

二人の訪問を受け、白石町長は「体を大切に、元気でがんばってください。そして、与えられた仕事はもちろん、いろいろなことを経験してきてください。」と激励の言葉をかけられました。

ご活躍を期待します。



▲前田房美さん(左)、白石町長(中央)、郷田雅美さん(右)

前田房美さんの抱負

エジプトの保育士の方が抱える悩みと日本の保育士が抱える悩みには共通点があります。その解決に努めたいと思っています。そして、現地の方からたくさんのお話を学びたいと考えています。

郷田雅美さんの抱負

ルーマニアの方と同じ視線にたち、たくさんのお話をしたいと思っています。私の活動を通じて日本について興味や関心をもってもらい、そして日本を好きになるきっかけになればと思っています。